

調べ案内

作成者: 戸田市立図書館 / 作成日: 2017.2.1



おか だ じゅう ない

岡田十内について調べるには

〒335-0021 戸田市大字新曽1707 TEL442-2800 HP <https://library.toda.saitama.jp/>

戸田の剣豪「岡田十内」は、1794（寛政6）年に医師である岡田静安の長男として生まれ、後に柳剛流の剣道場を開設した人物です。その門弟は全国各地から集まり、中には彰義隊創設の一員である伴門五郎もいました。

「岡田十内」について調べるためのキーワード

岡田十内、柳剛流、剣術、岡田静安、伴門五郎

オンライン目録(OPAC)、インターネット及び各種データベースを検索する際の参考にしてください。

テーマの棚に行って本を探す。

●図書館の本は1冊ずつ分類記号が付いています。棚の本は分類記号の番号順に並んでいます。「岡田十内」に関する資料には、以下の分類記号が付いています。本を探すときの目安にしてください。

※これがすべてではありません。

「岡田十内」に関する主な分類記号

069	博物館	213.4	埼玉県の歴史	281.3	埼玉の人物	789.3	剣道
-----	-----	-------	--------	-------	-------	-------	----

上記分類の棚にある本の一例

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『全国諸藩 剣豪人名事典』	新人物往来社	1996	R789.3	本館2階・参考資料
	p.85-86 「岡田十内」 岡田十内の略歴が分かります。			

戸田市立図書館の郷土資料から探す。

●当館で所蔵している「岡田十内」に関する資料は以下のとおりです。 ※一部データベースの資料あり

【戸田市関連の郷土資料】

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『戸田市史』 通史編 上	戸田市	1986	T213.4	本館2階・戸田市関連
	p.1191-1194 「岡田十内と柳剛流剣法」「岡田十内の門人たち」 岡田十内及び門弟の略歴を知ることができます。			
『戸田の歴史と文化』	戸田市秘書課・市史編さん室	1978	T213.4	本館2階・戸田市関連
	p.8-11 「幕末と郷土戸田」 岡田十内及び門弟の略歴を知ることができます。十内にまつわるエピソードを紹介しています。			
『戸田むかし史ある記』	戸田市教育委員会	1982	T213.4	本館2階・戸田市関連
	p.21-22 「岡田静安と岡田十内」 岡田十内の略歴を知ることができます。			
『戸田教育今昔誌』	戸田市教育委員会	1983	T372.1	本館2階・戸田市関連
	p.58-59 「岡田十内について」 岡田十内の略歴を知ることができます。十内の門弟が発行した免許目録の写真を掲載しています。			
『研究紀要』 7	戸田市立郷土博物館	1992	T069.6	本館2階・戸田市関連
	p.45-62 「柳剛流岡田十内門弟帳の研究」 現存する岡田十内門弟帳の解説及び活字版を掲載しています。			
『埼玉の剣術』 第7回特別展	戸田市立郷土博物館	1991	T789.3	本館2階・戸田市関連
	p.3-4 「柳剛流と岡田十内」 柳剛流の概要及び岡田十内に関するエピソードを紹介しています。 p.20-27 「柳剛流」 特別展で展示した資料の写真（岡田十内肖像画、陣羽織、刀、門弟帳、免許目録等）を解説とともに紹介しています。			
『戸田市の文化財』 第3回特別展	戸田市立郷土博物館	1987	T709.1	本館2階・戸田市関連
	p.14-15 「岡田十内と柳剛流」 岡田十内の略歴を知ることができます。肖像画、刀及び門弟帳の写真を掲載しています。			
『戸田剣術古武道史』	剣術流派調査研究会	2013	T213.4	本館2階・岡田十内*
	p.1-98 「柳剛流・三代 岡田十内 <small>みちものひやし</small> 源叙吉調査研究報告」 岡田十内の略歴、関係資料の紹介、十内と関係のある人物の研究等、幅広く十内について調査した結果を報告しています。			
『伝承戸田』	伝承戸田刊行会	1959	T213.4	本館2階・戸田市関連
	p.21-22 「戸田の剣豪岡田十内」 岡田十内の略歴を知ることができます。			

※「岡田十内」の表記がある資料は、戸田市関連郷土資料内で別置してあります。

【蕨市関連の郷土資料】

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『蕨市立歴史民俗資料館紀要』 6	蕨市立歴史民俗資料館	2009	T069.6	本館2階・市町村郷土
	<p>p.25-29「剣術」「岡田十内」(『雑誌^{ならび}并見聞録』内)</p> <p>『雑誌并見聞録』は、蕨市在住の小林雅助^{まさすけ}により明治40年前後に執筆された雑記です。著者が岡田十内及び門弟を知る古老を訪ね入手したエピソードを紹介しています。</p>			
『蕨市の歴史』 2	吉川弘文館	1967	T213.4	本館2階・市町村郷土
	<p>p.1009-1014「剣術」</p> <p>岡田十内の略歴を知ることができます。『雑誌并見聞録』に記述されている十内のエピソードを掲載しています。</p>			
『ルックバックわらび』	蕨市相撲連盟	2012	T213.4	本館2階・市町村郷土
	<p>p.21-26「岡田柳風齋(十内)」^{りゅうふうさい}</p> <p>岡田十内の略歴を知ることができます。『雑誌并見聞録』で紹介されているエピソードを掲載しています。</p>			
『三学院』	さきたま出版会	2005	T188.5	本館2階・市町村郷土
	<p>p.28「三学院の文化財」内</p> <p>岡田十内の墓石の写真を紹介しています。</p>			

【埼玉県関連の郷土資料】

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『埼玉大百科事典』 1	埼玉新聞社	1981	T031	本館2階・郷土資料架
	<p>p.287「岡田十内源叙吉」</p> <p>岡田十内の略歴を知ることができます。</p>			
『埼玉人物事典』	埼玉県	1998	T281.3	本館2階・郷土資料架
	<p>p.197「岡田十内」</p> <p>岡田十内の略歴を知ることができます。</p>			
『埼玉県剣客列伝』	遊戯社	1981	T789.3	本館2階・岡田十内 ^{※1}
	<p>p.317-318「岡田十内源叙吉」</p> <p>岡田十内の略歴を知ることができます。</p>			
『埼玉武芸帳』	さきたま出版会	1981	T789.3	本館2階・岡田十内 ^{※1}
	<p>p.237-239「師の岡田十内源叙吉」</p> <p>岡田十内の門弟である伴門五郎に関する記述の中で、十内の略歴を知ることができます。</p>			
『幕末維新 埼玉人物列伝』	さきたま出版会	2008	T281.3	本館2階・郷土資料架
	<p>p.274「伴門五郎」</p> <p>岡田十内の門弟である伴門五郎に関する記述の中で、十内の略歴を知ることができます。</p>			
『埼玉県教育史』 1	埼玉県教育委員会	1968	国立国会図書館デジタルコレクション ^{※2}	
	<p>p.516-517「岡田十内源叙吉」</p> <p>岡田十内の略歴を知ることができます。</p>			

※1 「岡田十内」の表記がある資料は、戸田市関連郷土資料内で別置してあります。

※2 「国立国会図書館デジタルコレクション」は、戸田市立図書館本館2階カウンターで利用できます。申込手続きが必要です。

新聞・雑誌記事から探す。

●埼玉県関係雑誌及び新聞の埼玉版には、郷土の人物に関する記事が掲載されることがあります。

一例として、以下のような資料があります。

「記事名」	新聞雑誌名	出版年月(巻数)	出版者	ページ
「岡田静安 岡田十内」	埼玉史談	1932/10 (第4巻第1号)	埼玉郷土会	30-48
	岡田静安についての研究報告文です。内 p.39-42 で岡田十内の略歴及び門弟帳の紹介を見ることができます。			
「武州剣客物語」 6	読売新聞	1974/8/28	読売新聞社	16
	柳剛流の紹介文の中に岡田十内に関する記述を見ることができます。			
「武州剣客物語」 7	読売新聞	1974/8/29	読売新聞社	16
	岡田十内の略歴を知ることができます。十内が柳剛流を選んだ理由について論考しています。			
「歴史人物風土記」 152	埼玉新聞	1986/6/2	埼玉新聞社	9
	岡田十内の略歴を知ることができます。十内の生家、墓、肖像画等の写真も紹介されています。			

【新聞記事の検索及び閲覧について】

●当館で契約しているオンラインデータベースを活用すれば、キーワードから新聞記事を検索し、閲覧することが可能です。閲覧可能な新聞については「[当館で利用できるオンラインデータベース](#)」のページを確認してください。

●オンラインデータベースにない新聞記事を探す場合は、本館2階戸田市関連郷土資料の棚にある『戸田市関係新聞記事索引』(分類記号 T213.4)^{※1} を活用して探すことができます。

※1『戸田市関係新聞記事索引』は、明治期から平成15(2007)年までの新聞記事を目録化したものです。5冊に分かれています。掲載内容は、見出しのみで本文の記事を確認することはできません。

●オンラインデータベースにない新聞記事の閲覧は、縮刷版を活用してください。縮刷版の所蔵状況は、「[新聞目録](#)」で確認できます。

【雑誌記事の検索及び閲覧について】

●当館で所蔵のない雑誌の掲載情報を確認したい場合は、「[国立国会図書館サーチ](#)」^{※1} 及び「[MAGAZINEPLUS](#)」^{※2}の見出し検索を活用してください。いずれも見出しの確認のみで記事の内容は閲覧できません。

※1「[国立国会図書館サーチ](#)」は、国立国会図書館が提供している検索サービスです。検索画面にキーワードを入力後、「記事・論文」を選択して検索してください。アドレスは次のとおりです。

国立国会図書館サーチ <http://iss.ndl.go.jp/>

なお、国立国会図書館所蔵の雑誌は取寄せできません。

※2「[MAGAZINEPLUS](#)」は、雑誌論文記事の検索が可能なオンラインデータベースです。戸田市立図書館本館2階カウンターで利用できます。申込手続きが必要です。

●当館で所蔵のない雑誌記事は、「[国立国会図書館デジタルコレクション](#)」^{※1}に含まれていれば閲覧することが可能です。紹介した『埼玉史談』の記事も「[国立国会図書館デジタルコレクション](#)」で閲覧できます。

※1「[国立国会図書館デジタルコレクション](#)」とは、国立国会図書館で収集・保存しているデジタル資料を検索・閲覧できるサービスです。戸田市立図書館本館2階カウンターで利用できます。申込手続きが必要です。